

取扱説明書

プッシュインソケット

SUシリーズ

形番：SU4S-21L、SU2S-21L

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の取付け、配線作業、運転および保守・点検を行う前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。また、この取扱説明書は最終ユーザ様へ渡るようご配慮ください。なお、本製品の取り扱いには電気専門知識が必要です。

安全に関するご注意

本製品は弊社の厳しい品質管理体制のもとで製造されており、万一本製品の故障により重大な事故や損害の発生のおそれがある用途へご使用の際はバックアップやフェールセーフ機能をシステムに追加してください。本取扱説明書で、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを「警告」「注意」として区別しています。それぞれの意味するところは以下のとおりです。

警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うか物的損害が発生する可能性があります。

警告

- 取付け、取外し、配線作業および保守・点検は必ず電源を切って行ってください。機器の破損のみならず、感電および火災の可能性があります。

注意

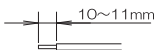
- 配線は印加電圧、通電電流に適した電線を使用してください。
- リレーおよび出力機器との接続は完全に行ってください。不完全な状態で使用されますと、異常な発熱、火災の危険があります。
- 安全性を確保するためにも本取扱説明書の各事項を十分にお守りください。
- 設置・配線作業時に配線くずやドリル加工の切り粉などが本製品内部に入らないように注意してください。配線くずなどが本製品内部に入りますと火災、故障、誤動作の原因となります。
- 本製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。
- 分解、修理、改造等は行わないでください。
- 誤った接続をされますと予期せぬ誤動作、異常発熱、発火等の原因となりますご注意ください。

(1) 配線上的ご注意

配線には、次の適合電線をご使用ください。

適合電線（単線・より線）	0.14～1.5 mm ² (AWG26～16)
被覆剥き長さ（フェール端子未使用時）	10～11mm (*1)
フェール端子	表「電線サイズと推奨フェール端子」参照

(*1) 電線先端の被覆は10～11mm剥いてご使用ください。



電線サイズと推奨フェール端子

適合電線（より線）	被覆剥き長さ	絶縁カバー無しフェール端子	絶縁カバー付フェール端子
AWG	mm ²	形番	ご注文形番
26	0.14	10～11mm	-
24	0.25	10～11mm	-
22	0.34	10～11mm	-
20	0.50	10～11mm	-
18	0.75	10～11mm	-
18	1.00	10～11mm	-
16	1.50	10～11mm	-

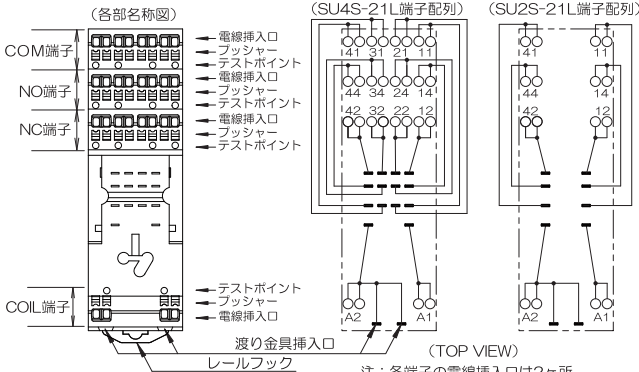
推奨工具（別売）

名称	形番	ご注文形番
圧着ツール	PZ6 ROTO L	1444050000
マイナスドライバ	SDS 0.4×2.5×75	9009030000
ストリッパー	STRIPAX	9005000000

注意

- より線をフェールなしで接続する際は、芯線がばらけないようご注意ください。
- 推奨圧着ツール以外をご使用の場合は、圧着寸法にご注意ください。詳細は3-3をご覧ください。
- マイナスドライバは刃先サイズが0.4×φ2.5mmのものをご使用ください。

(2) 各部名称および端子配列



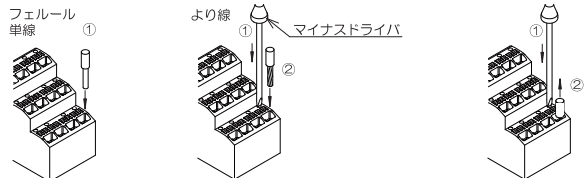
(3) 電線接続方法

3-1) 挿入時

電線が電線挿入口の奥に突き当たるまでまっすぐ挿入してください。より線を使用する場合はマイナスドライバでプッシャーを押し込んだ状態で電線を挿入してください。

3-2) 抜取り時

マイナスドライバでプッシャーを押し込んだ状態で、矢印方向にまっすぐに電線を抜取ってください。

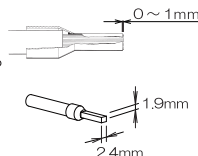


注意

- 電線接続後は、軽く引っ張りしっかり接続されていることを確認ください。
- プッシャーは40N程度で操作し、強く押しすぎないでください。
- プッシャーを押さずに電線を引き抜いたり、斜めに引っ張ったりしないでください。製品が破損し機能しなくなることがあります。
- マイナスドライバは推奨ドライバまたは刃先サイズが0.4×φ2.5mmのものをご使用ください。
- 3-3) フェール圧着形状と接続時のご注意

注意

- 使用する電線に適合したフェールを選択してください。
- 使用する電線の先端は可能な限りまっすぐに切断してください。
- フェール導体部の先端まで電線が挿入されていることを確認ください。断面積によって異なりますが、電線はフェール端子から0～1mm出るようにしてください。
- 圧着方法は、使用する工具の取扱説明書に則って操作してください。
- 接続可能最大サイズは、W2.4×H1.9です。フェール端子の仕上がりサイズは、これ以下になるようにお願いします。
- 推奨工具以外をご使用の場合、適切な形状に圧着ができず、内部のスプリングを歪ませてしまい、正常に機能しなくなる恐れがあります。
- 棒形圧着端子は使用できません。

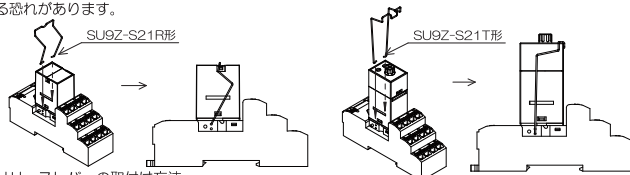


(4) リレー・タイマー固定ばねの取付け方法

SU9Z-S21R形（リレー用）またはSU9Z-S21T形（タイマー用）の固定ばねを使用される場合は、下図を参照し、ソケットの該当する穴に差し込んでください。

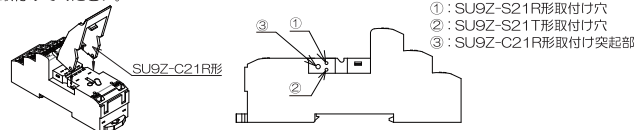
注意

- 固定ばねがソケットの該当する穴に入っていることを確認してください。入っていない場合、製品が落下する恐れがあります。



(5) リリースレバーの取付け方法

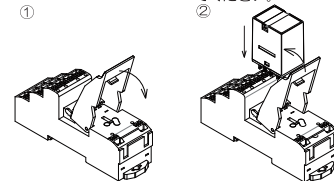
SU9Z-C21R形（リレー用）のリリースレバーを使用される場合は、下図を参照し、ソケットの該当する突起部に取付けてください。



(6) リリースレバー使用時のリレーの取付け・取外し方法

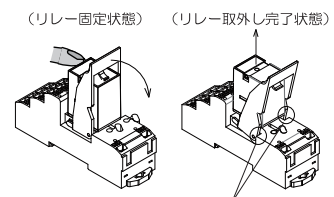
6-1) リレーの取付け

- ① リリースレバーを矢印の方向に傾けて、ロック解除してください。
- ② リレーを挿入し、リリースレバーを矢印の方向に傾けて取付けてください。



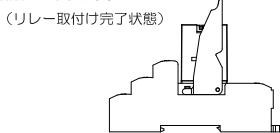
6-2) リレーの取外し

- ① リリースレバーを矢印の方向に傾けて、リレーを取外してください。
- ② リリースレバーを矢印の方向に傾けて、リレーを取外してください。



注意

- リレーは取付け完了状態まで確実に押し込んでください。取付けが不完全な場合、リレーが脱落する可能性があります。

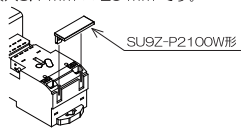


注意

- リレー取外しの際に、リレーが勢よく飛び出し、リレーを紛失する場合があります。指などで飛び出しを妨げながら取り外してください。
- リリースレバーは着脱可能な構造になっており、過度の力で操作するとソケットから外れ、リレーの脱落及び破損の原因となります。

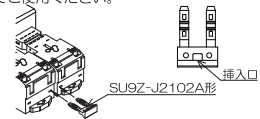
(7) マーキングプレートの取付け方法

下図の通り、ソケット本体に真上から差し込んでください。油性ペンによる記入または印字シールの貼付により表示が可能です。尚、印字シールの大きさは最大8.4 mm × 25 mm です。



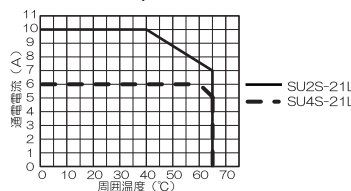
(8) 渡り金具のご使用方法

渡り金具挿入口に、ソケット本体に樹脂部分が当たるまで差し込んでください。取外す際は、下図の挿入口に小形マイナスドライバを差し込み、引き抜いてください。なお定格通電電流は2Aのため、2A以下でご使用ください。



(9) ご使用上の注意事項

- 9-1) RUシリーズリレーと組み合わせてご使用の際は、右表のデレーティング特性を確認の上、ご使用ください。



9-2) DINレールへの取付け

注意

- DINレールに複数個のソケットを取付ける際は必ず、止め金具BNL6（別売）で両側を固定してご使用ください。
- 低温下（-20℃以下）での取付けレールへのソケット着脱は行わないでください。ソケット破損の可能性があります。

(10) 廃棄上のご注意/ご使用上の注意事項

注意

- 本製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

